

目標達成計画

作成日: 平成 26年 10月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		会社理念に基づくケアの統一	個々のスタンス、考え方を統一する。	<ul style="list-style-type: none"> 各利用者様のカンファレンスの際に理念に沿った内容になっているかを話し合う。 看取りに対しての死生観研修を行う。 	12か月
2		家族との関係を構築する。	話しやすい関係を構築し、互いの意見、思いを交えながら方向性を統一する。	<ul style="list-style-type: none"> 2か月に一回の家族会を開催し、自施設の良さを資料にして渡す。 家族様の要望等をアンケート形式で聞く。 質疑応答の時間を設け、気になる事等に対しての答えを出すもしくは、後日の返答を資料と共に行う。 	継続中
3		地域資源としての積極的な取り組み	地域の方々が入りやすい関係性の構築	<ul style="list-style-type: none"> 近隣のスーパー・銀行の認知症に対する研修の受け入れを行う。 地域の方が参加できる、福祉についての勉強会を開催する。 地域包括支援センター主催の研修会の協力をする。 	6か月
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。